

# 国際音楽交歓コンサート

# 2023

## 9/27(水)

### 18:00開演 (17:15開場)

奈良県橿原文化会館・大ホール

特別出演／奈良県立畝傍高等学校 音楽部

入場無料(要観覧券)、全席座席指定  
当日券は残席がある場合に限り、会場にて受付を行います  
応募締切:2023年9月3日(日) 必着

下記要領によりハガキ・FAX・QRコードの  
いずれかの方法でご応募ください。

■宛先: 国際音楽交歓コンサート2023 奈良公演事務局

ハガキ 〒639-1123  
郵送先 奈良県大和郡山市筒井町881-1

FAX 0743-59-6007

二次元 右記の二次元コードから  
コード ご応募いただけます⇒



申し込み方法

■記載内容

- 応募者の情報
- 住所 ○氏名
  - 電話番号(FAX番号)
  - 希望枚数 ※申込1件につき、観覧券5枚まで  
※未就学児も申し込み可
  - 配慮を要する事項  
(障がいの有無・車椅子・点字資料など)  
※記入のない場合、当日対応できない場合がございます

#### [特別出演] 畝傍高校音楽部プロフィール

2008年より、女声合唱団として活動を始める。2012年以降、県内のすべてのコンクールにおいて金賞を受賞、県代表となる。2015年の関西合唱コンクールにおいて一位金賞を受賞し関西代表となり、奈良県勢として初の全日本合唱コンクール全国大会出場を果たす。以来7年連続全国大会に出場し、2017年には念願の全国大会金賞受賞。その後も2019年、2021年、2022年と4度の全国金賞に輝く。特に、2022年に青森県で開催された全日本合唱コンクール全国大会では青森県知事賞の特別賞も授与される。また、同年、NHK全国学校音楽コンクール全国コンクールにも近畿代表で出場し、東京渋谷のNHKホールからコンクールの模様を全国放送された。冬期に開催される声楽アンサンブルコンテストにおいても、県代表として12年連続全国大会に出場している。

コンクールの他、毎年5月に開催する定期演奏会や地域のイベント、テレビ出演等、幅広く活動をしている。近年は『24時間テレビ愛は地球を救う』や『報道ランナー』『キャスト』『ならナビ』『日テレPremium music』等に出演。現在部員数40名で活動。



#### 応募の注意事項

- 応募者多数の場合は抽選となります
- 9月上旬に予定している希望人数文の観覧券の発送をもって発表と代えさせていただきます
- 落選の場合はメールまたは電話にて連絡を行います
- 当日は観覧券を必ずお持ちください
- 申し込み時に配慮を要する事項に関して事前の申し出がない場合、当日対応できない場合がございます
- 当イベントは、国や自治体から感染症拡大防止についての要請等がおこなわれる際、中止または内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承願います

■主催: 公益社団法人 国際音楽交流協会 (<http://www.imea.or.jp/>)

(会員) 本願寺  
井村屋グループ株式会社  
ダイキン工業株式会社  
大阪ガス株式会社  
影近設備工業株式会社  
株式会社大原の里

■後援: 総務省 外務省 厚生労働省 文化庁  
社会福祉法人全国社会福祉協議会  
一般財団法人自治体国際化協会  
公益財団法人日本ピアノ教育連盟

[奈良地区]

■地区主催: 奈良県みんなでのしむ大芸術祭実行委員会 奈良県  
■地区後援: 奈良県吹奏楽連盟  
■お問合せ: 国際音楽交歓コンサート2023 奈良公演事務局(株式会社タック内)  
TEL.0743-59-6006 (受付/平日10:00~17:00)



※出演者は変更になる場合があります  
※会場によって出演者が異なります

## INTERNATIONAL MUSIC EXCHANGE CONCERT



ジュリアーノ・アドルノ  
Piano

オリグ・ポリヤンスキー  
Piano

フロード・ハウリ  
Cello

ジュゼッペ・モドゥーニョ  
Piano

ザクマラル・アックマラル  
Violin

フランチェスコ・チボレッタ  
Piano

ミロ・フエラツィーニ  
Cello

グエン・ホア  
Baritone

スターシャ  
Soprano

日本大好き  
スターシャ

コンサート関連動画を  
YouTube で公開中!  
STasha





**オレグ・ポリヤンスキー (ピアノ)**  
*Oleg Poliansky*

1968年キエフ(ウクライナ)に生まれる。キエフ中央音楽学校を経て1986年グネーシン音楽大学に進んだ。1991年より1993年までモスクワ音楽院でS.ドレンスキーに師事する。モントリオール国際音楽コンクール(1988年)第3位、第11回チャイコフスキー国際コンクール(1998年)第6位等数多くの国際コンクールで入賞を果たす。ケルン音楽大学で教鞭をとった後、現在はロシア、ウクライナ、ドイツ、イタリア、アメリカ、オーストラリア等世界中で演奏活動を行っている。



**フランチェスコ・チポレッタ (ピアノ)**  
*Francesco Cipolletta*

1970年サンセヴェリーノ(イタリア)に生まれる。イタリア国立トリノ「ヴェルディ」音楽院を経てフィエゾレ音楽院にて研鑽を積む。ブゾーニ国際ピアノコンクール(1989年)第3位を始め、数々の国際コンクールで上位入賞を果たす。2004年よりポローニャ・フィラルモニカ・アカデミー協会会員。現在、クレーネオ音楽院で後進の指導にあたるかたわら、世界中で精力的に演奏活動を行う。



**グエン・カック・ホア (バリトン)**  
*Nguyen Khac Hoa*

1993年ベトナムに生まれる。フエ音楽アカデミー(ベトナム)を卒業後、2015年にモスクワ州立芸術文化大学へ進んだ。2019年からグネーシン音楽アカデミー修士課程においてM.V.ヤネンコに師事した。これまでに、モルドバ国立音楽コンクールグランプリ(2015、モルドバ共和国)、「アディグの星」国際コンクールグランプリ(2016、アディグ共和国)、「歌に生き」国際声楽コンクールファイナリスト(2017、チェコ共和国)、「ベラ・ボーチェ(美しい声)」国際声楽コンクール第2位(2018、ロシア連邦)をはじめ、数々の国際コンクールで優勝、入賞を果たす。



**アクマラル・ザンガジーナ (ヴァイオリン)**  
*Akmaral Zhangazina*

カザフスタン共和国に生まれる。A.ズバノフ記念アクトベ音楽学校を卒業後、モスクワ音楽院へ進み、ウラディスラフ・イゴリンスキーに師事する。その後、モスクワ市交響楽団に所属しカズフスタン、ロシア、イタリア、ジョージア、インド等、世界各地で演奏活動を行う。また、ジャンルカ・マルシアーノ、ジャンドレア・ノセダ、ラハフ・シャニ等、世界的指揮者との共演も数多くこなす。2022年まで、インド交響楽団の一員として活動する傍ら、インド国立舞台芸術センターで後進の指導にあたった。

ポリヤンスキーに  
交響楽団の一員として活動する傍ら、インド国立舞台芸術センターで後進の指導にあたった。



**ジュリアーノ・アドルノ (ピアノ)**  
*Giuliano Adorno*

ラ・スパツィア音楽院「ジャコモ・プッチーニ」卒業(1999)。マヨルカ国際コンクール、メンデルスゾーン国際コンクールをはじめ、国内外の数々のコンクールに入賞。ソリストとしてイタリア国内をはじめ、フランス、ベルギー、スペイン、ザルツブルグなどヨーロッパ各地でリサイタルを開催する。また、各地で数多くの国際音楽祭に招待されている。室内楽の活動にも力を入れており、オーボエのアルブレヒト・マイヤー、ソプラノのエリザベス・ノルベルグ・シュルツ、チェリストのハンス・エーベルハルト・デントラー等と共演した。現在、グロッセート音楽院(イタリア)にて後進の指導にあたる傍ら、2012年よりオルベテッロ・ピアノフェスティバル芸術監督を務める。



**ジュゼッペ・モドゥーニョ (ピアノ)**  
*Giuseppe Modugno*

1960年にポローニャ(イタリア)に生まれる。ポローニャ音楽院で研鑽を積んだ。ストレーザ国際ピアノコンクール(1980)第1位をはじめ、数々の国際・国内コンクールで入賞を果たす。彼は、ポローニャ大学文学部でも学位を取得しており、こうした芸術面、文化面に亘る幅広い教育背景は、彼のソロ・ピアニスト及び室内楽アンサンブルの双方の演奏において深い解釈を提供することに役立っている。2004年から2007年までクラウディオ・アバド率いる「オーケストラ・モーツァルト」の芸術局長を務めた。現在、ヴェッキ・トネリ音楽院(モデナ)で後進の指導にあたるかたわら、ヨーロッパを中心にアメリカやアジア等、世界中で演奏活動を行う。



**クロード・ハウリ (チェロ)**  
*Claude Hauri*

1976年ルガーノ(スイス)に生まれる。国立ルガーノ音楽院で山下泰輔に、チューリッヒ音楽大学でライオエル・ウォルフフィッシュに師事する。その後、ユース・ワールド・オーケストラで首席チェロ奏者を、パルマのアンサンブル・プロメテオでソリストを務めた。デニス・フェデリ、マリオ・アンシロピッチ、ピエロ・ガンバ、ケビン・グリフィス、ルイス・ゴレリック、レイナルド・ゼンバなど、世界的指揮者との共演も数多く果たす。また、EMI、Nuova Eraをはじめ数多くのレーベルからCDがリリースされている。使用楽器はパッティスタ・ザノーリによって1740年に製作されたもの。現在、トリオ・デ・アルプのチェリストとして世界中で演奏活動を行っている。

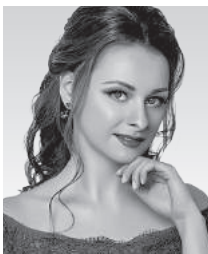
●コン

ザ  
ンク  
ガ  
シ  
ラ



**ミロ・フェラッツィーニ (チェロ)**  
*Milo Ferrazzini*

2000年生まれ。ミュンヘン音楽・演劇大学でマキシミリアン・ホルツングに師事する。スイス・ユース音楽コンクール(2018)第1位をはじめ、数々の国際・国内コンクールで入賞を果たす。また、ソリストとして、ビール・ソルトウレン交響楽団、スイス・イタリアーナ管弦楽団をはじめ、数々のオーケストラとの共演を果たす。現在、ラファエル・ウォルフフィッシュ、ペーター・ブルンス、エンリコ・ディンド等のマスタークラスに積極的に参加し更なる研鑽を積むかたわら、ルガーノ音楽祭(スイス)、エコー音楽祭(イタリア)、モルコテ・サマー・フェスティバル(スイス)をはじめ、ヨーロッパを中心に様々な音楽祭に招待される等、精力的な演奏活動を行う。



**スターシャ (ソプラノ)**  
*STasha*

モスクワに生まれる。モスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジを経て、グネーシン記念音楽アカデミーでズネツォワ氏に師事した。ミュージック・ウィズアウト・リミッツ(2013、リトアニア共和国)第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アンド・ペダゴギー(2014、イタリア)第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを務めた。現在、ロシア国内やカザフスタン、イタリア、フランス、ドイツ、スイス等で音楽フェスティバルへの参加やコンサート活動を精力的に行っている。また、2021年に「日本大好きスターシャ」としてYouTubeチャンネルを開設し、童謡・唱歌・都道府県歌・演歌・歌謡曲等、日本文化を広く発信している。

カ  
グ  
エ  
ン  
ク  
ン

日本大好きスターシャが  
うた  
**歌って  
可人みた!**

YouTube で公開中!  
STasha

川の流れる  
ロシアン人が  
トロイカ  
ロシア人が  
高き稲穂  
鳥子唄  
夜明けの  
ロシアソプラノ

**クラシックって楽しいな!**  
(2015~)

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや当協会主催事業等の会場、当協会のホームページ(<http://www.imea.or.jp/>)を通じて広く国民の皆様にご配布しています。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業(社会貢献広報事業)として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。

2022年 発行

STasha

【都道府県民歌】 【オーケストラ編】 【オペラ編】 【珍楽器編】 【楽譜編】

STASHA

スターシャ